

平成 30 年産麦類の放射性物質検査の結果について(第 2 報)

【要旨】

- 平成 30 年産麦類の放射性物質検査計画に基づき、「六条大麦」1 検体及び「二条大麦」1 検体について検査を実施した結果、いずれも**不検出**でした（詳細は下表のとおり）。
- この結果を受けて、検査が終了した市町村の平成 30 年産麦類の出荷・販売・譲渡が可能となりました。

【参考】30 年産の麦類の検査は、市町村ごとに 7 月下旬まで順次行います。

検査結果一覧

No.	生産地	品目 (麦種)	検体作成日	測定値 (単位 : Bq/kg)		
				放射性セシウム		
				Cs-134	Cs-137	計
1	一関市	六条大麦	6 月 26 日	不検出 (<3.5)	不検出 (<3.3)	不検出 (<6.7)
2	一関市	二条大麦	6 月 28 日	不検出 (<3.5)	不検出 (<3.3)	不検出 (<6.8)

(参考) 食品衛生法上の基準値 (一般食品)
放射性セシウム (Cs-134 と Cs-137 の計) : 100Bq/kg
(注 1) 「測定値」欄の () 内は検出限界値
(注 2) 検査機関 : (一財) 東京顕微鏡院
(注 3) 測定機器 : ゲルマニウム半導体検出器

【参考】平成 30 年産麦類の出荷・販売・譲渡が可能となっている市町村

奥州市(六条大麦)、一関市 (六条大麦、二条大麦)

担当 : 農産園芸課 水田農業担当

Tel 019-629-5710

